



## 高校生が「仕事と生活の困りごと」をアプリで解決

### — 卒業生・企業と連携した体験型業務アプリ開発ゲームを実施 —

山形県立鶴岡工業高等学校（校長：齋藤秀志）では、建築科1年生を対象に、地域と連携した協働教育活動の一環として、業務アプリ開発を通じた体験型学習を実施します。

本授業では、工業情報数理の授業で培った知識を活かし、高校生自身が「仕事」や「日常生活」における困りごとを見つけ、それを解決するアプリを自ら企画・作成します。

本取り組みでは、業務アプリ開発プラットフォーム「kintone」を活用し、企業の採用担当者に加え、本校卒業生も授業に参加。社会で実際に働く立場からの助言や体験談を交えながら、生徒の学びを支援します。生徒は体験型の業務アプリ開発ゲームに取り組み、今後、複数回の授業を通して課題発見から解決策の提案、発表へと発展させていきます。

つきましては、下記の通り授業を実施いたしますので、ぜひご取材いただき、本校の特色ある教育活動と、地域と協働しながら学ぶ生徒たちの主体的な姿を広く県民の皆様にお伝えいただければ幸いです。

### ■ 実施概要

- ・ 対 象：山形県立鶴岡工業高等学校 建築科1年生
- ・ 日 時：令和8年2月24日（火）9:45～10:35
- ・ 場 所：山形県立鶴岡工業高等学校 1年建築科教室
- ・ 使用ツール：kintone
- ・ 指 導：株式会社三洋 採用チーム
- ・ 協 力：本校卒業生

### 【お問い合わせ先】

山形県立鶴岡工業高等学校

担当：教諭 佐藤 紀子

TEL：0235-22-5505

FAX：0235-25-4209

Mail：ssatonorik@pref-yamagata.ed.jp